

施設名	本河内低部(水道)堰堤								
所在地	長崎県 長崎市本河内町								
管理者等	長崎市水道局								
施設種類・分野	河川			堰					
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>明治36年(1903)本河内高部貯水池の下流に完成した日本で2番目のコンクリート造の水道ダム。市域の拡張に伴う人口の増加により、長崎市第1次水道拡張事業で建設された。設計は本河内高部水道施設と同じく吉永長策。当時の絵はがきにも登場するほど長崎市の観光名所の一つとなっていた。本河内高部ダムと低部ダムから、明治期の技術革新の推移を見ることが出来る。(文献1より)</p>								
									
	文献1より								
築造時期	明治中期				時期詳細	明治24年			
関連人物	吉村長策								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	-								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-	選奨土木遺産 (土木学会)	-	文化財 (文化庁)	-	近代化産業遺産 (経産省)	-	世界遺産 (ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	<p>文献1:土木学会西部支部 九州の土木遺産 (http://www.jsce.or.jp/branch/seibu/05_heritage/hongou.html) 文献2:土木学会 歴代会長紹介 (http://www.jsce.or.jp/president/successive_president.shtml#president14)</p>								
管理者等のHP (URL等)	長崎市水道局 http://www.city.nagasaki.lg.jp/shimin/150000/								